

金山町町制施行100周年記念企画

わたしの願い

金山町町制施行100周年を迎えるにあたり、「わたしの願い」をテーマに町民の方々からご寄稿いただきました。これをきっかけに皆さんも今の自分をみつめ、金山町の未来について考えてみませんか？

感動と心豊かな文化奏でる金山町

金山町芸術文化協会 会長 柴田 静香さん



金山町芸術文化協会は、町における地域伝統文化の発掘と創造、芸術の推進及び構成団体の交流や相互理解を深めることを目的に、昭和54年に発足し、所属団体は18団体188名の会員で構成され活動を展開し、町の行事の協力、夏の盆踊り、福祉施設への慰問等にも参加しております。長年、芸文協団体の拠点であった中央公民館が移転するにあたり、令和4年6月11日、感謝の集い 金山町中央公民館 ありがとうございました。さよならステージを、大ホールでの最後の発表会・ロビーでの展示と規模縮小ではありましたが、発表の機会をいただきました。芸術月間、舞台発表会では、伝統芸能を継承する番楽・歌舞伎保存会、舞踊、コーラス、和太鼓、唄、大正琴、秋は華道・茶道愛好会、パッチワーク、俳句会、写心俱楽部の展示会等町民の方々に供覧、ご意見頂き、各団体心豊かに目標に向かい、今後とも一層の努力をし、さらに町の文化向上、協会と地域とのつながりを深めた活動をして参りたいと思います。夏の風物詩盆踊り「金山小唄」を町全体の事業とし、町民と一緒に、華やかに、思い出残るひととき、心豊かな時間を、つなげよう、次の世代へと。

人生百年時代 元気な金山町を目指して

金山町農業委員会 委員 横山 芳子さん

各市町村の農業委員会に、女性委員を置くという国や県の指示の下、私が委員となり4年目を迎えました。私にとっては難しい仕事なのですが、周りの委員の方々に助けられ、自分の出来るところから頑張っています。国の政策の地域計画で農地目標地図作成が進められており農業委員会も携わっていきます。又、様々な理由で離農する農家が増え、それに伴う案件も多く発生しております。基盤整備の必要を強く感じるところです。人生百年時代。高齢化社会と言われていますが、昔から見れば同じ年齢でも20歳は若いように思います。私は「さわやかサロン」のボランティアに参加しています。「ここに来るのが楽しみだなよ」と利用者の声。みんなで歌ったり、ゲーム、体操と楽しんでいます。帰りは「またこいな」「またくるな」とバスの中から手をふり私たちも手をふり笑顔で別れ、「喜んでもらってよかったな」とみんなで語ります。私たちも久しぶりに仲間と会い、おしゃべりに花が咲きます。年齢にとらわれず、学び、働き、遊ぶために毎日の生活にメリハリをもち、目標を持って生活することが元気に暮らしていく事だと思います。離れて暮らす子供が帰った時、元気な姿で迎えられる事。それが私の願いです。

編集
後記金山町町制施行
100周年記念
式典まで残り約
2カ月となりました。関係各
所では着々と準備が進んでお
り、100周年記念映像も夏
の撮影が最後となりました。長
期間にわたり撮影や準備にご
協力いただいた町民の皆様に
は感謝しきれません。100
周年にふさわしい映像になる
よう、映像制作陣一同、気合
を入れて最後の撮影に臨みま
すので、皆様のお力添えをお
願いいたします。

▼企画書はこちら



金山町の人口は、4,752人（6月末現在）

男 性	2,352 人	(−9)
女 性	2,400 人	(−5)
世帯数	1,699 世帯	

▼6月の異動
出生 1 人
死亡 16 人
転入 6 人
転出 5 人